

PTA・後援会総会 実施

五月十四日(土)、PTA・後援会総会が行われました

総会では昨年度の事業・会計報告と、今年度の事業計画・予算案についての審議があり、承認されました。また、役員改選もあり、満場一致で承認され、前役員には感謝の拍手が送られました。総会後は学年、学級の懇談会もありました。十九日(木)の十九時から行われたPTA総会報告会では、総会に出席できなかった保護者の方を対象に、総会の報告がされました。

PTA総会出席者は二四九名、PTA総会報告会出席者は三六名、最終的には合計二八五名(出席率七二・二%)の保護者の方にご参加いただきました。

また総会に先立っては、保護者向けの講演会が開かれました。講師には、「くまもと心理カウンセリングセンター」代表 岡崎光洋様をお招きし、「現代の子育てで特に大切なこと」と「思春期編み」という演題で講演を行っていただきました。

軽妙な語り口で、保護者の立場から、そして被災者の立場からどう震災を乗り越えるか、どう子どもたちに接するか話しをされました。岡崎先生の軽妙な語り口に引き込まれ、あつという間の一時間でした。会場にも笑い声が響き、リラックスした雰囲気での、楽しい講演会でした。



役員紹介
昨年から引き続き役員をしていただく方も。

講演会の様子 思わず笑い声が...

平成二十八年度 心のきずなを深める月間 熊本地震から命や人と人とのつながりの大切さを考える

全校集会で、2回にわたって本校職員の講話を行いました。本校にも熊本地震で大きな被害を受けたり、またボランティア活動を行った職員もおり、その時の様子や現在の状況を話していただきました。

肥田先生は、笑顔でいる被災者も実は辛い思いを抱えていること、「安心・安全」とよく聞くが、命を大事にする「安全」こそ第一であること、「きずな」が生まれることで「安心」を得ることができ、今こそ「きずな」を深めるチャンスであるという話をされました。

徳永先生は、被災された方の自宅の整理ボランティアを通じて、当たり前にあると思っていた日常の大切さを痛感したこと、一番最初のライフラインの回復は人と人の繋がりが生まれたときではないかと感じたことなどを話されました。



6月20日講師 徳永 智小先生

6月13日講師 肥田 真先生

「八代東まなびや」活動3年目に!

東高生が運営しているショッピングサイトを存知ですか?

全国の高校が参加し、運営をしている「まなびや」という、ショッピングサイトがあります。お店や企業の協力を得て、サイトの運営や、ホームページのデザイン・プログラムの勉強をさせていただいているものです。

本校でも情報処理部が主になり、「八代東まなびや」というホームページを作っています。もちろん、商品は八代の特産品や八代の企業が作っているものを取り扱っています。

ばんぺいゆやイ草の商品はもちろん、お菓子類やカレーなどの食品、トマトの加工品や、くまモンがプリントされたグッズなど、様々な商品を紹介しています。

インターネットが使える環境にある皆さん、ぜひ一度「八代東まなびや」を見ていただきたいと思います。

※「八代東まなびや」で検索してください!



教育実習生として

八代東高校に戻って来ました

本校を卒業し、大学へ進学した四名が、六月六日から東高で教育実習を行いました。卒業生というだけでなく、年が近いこともあって、生徒とは楽しくコミュニケーションをとれていたようです。

日本体育大学へ通う岩崎さん・窪田さんは3週間、熊本学園大学へ通う酒井さん・田方さんは2週間の教育実習に臨み、無事終了しました。

実際に生徒と触れ合って、教師になりたい想いが強くなった様子で、残りの大学生生活を教師目指して頑張るそうです。

「また遊びに来てください。そして今度は先生として、東高に戻ってきてくださいね」と生徒たちが先輩へエールを送っていました。

窪田 周斗さん (保険体育)



生徒の気持ちかわかる、メリハリのある教師に

岩崎 聡史さん (保険体育)



良い教師になれるようながんばります!

「東高生は立ち止まって元気よく挨拶をしてくれる。礼儀正しいと思いました」

「元気で明るい生徒が多く、和気藹々としている印象を持ちました。学校生活を楽しんでいる生徒を見ることができて嬉しいです」

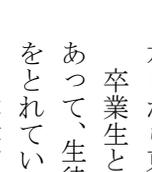


授業がわかりやすく生徒から信頼される教師に



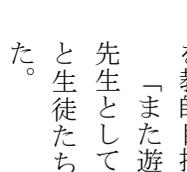
生徒から信頼・尊敬されるような教師に!

田方 遥香さん (情報)



授業がわかりやすく生徒から信頼される教師に

酒井 優衣さん (商業)



生徒から信頼・尊敬されるような教師に!